（様式1）

学校番号	64	学校名	茨城県立筑波高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・教育諸法規
・学習指導要領
・本県教育目標

校訓

正しい判断・自主的行動

学校の教育目標

・基本的生活習慣の確立
・基礎学力の向上と進路指導の充実
・特別活動の活発化
・特色ある学校づくり

生徒の実態

（よいところ）
・純朴で正直である。
・明朗で快活な生徒が多い。
（努力を要するところ）
・時間を守ること。
・他者への理解を示し、協力すること。
・積極的な生活をすること。
・自分を大切にすること。

保護者の願い

・地域の生活に密着した規律正しい人間になる。

道徳教育重点目標

・基本的生活習慣を確立させ、節度を守り、心身の調和のある生活ができるようにする。
・自主自律の精神を高め、正しい判断で誠実に行動し、自己責任が持てるようにする。
・他人の立場を尊重し、感謝と思いやりの心をもって人と接することができるようにする。
・集団の意義についての理解を深め、役割と責任を持ち、他人と協力する態度を育てる。

地域の実態

・穏やかな農村部に位置し、変化の激しい市街地からは少し離れた地域である。
・経済的に困難な家庭も多く、子供に手をかけられない家庭もある。

各教科・科目

国語	文章の読み、下記を通してりものの見方や考え方を広げる。
地歴	文化や歴史を理解し、社会の一員としての在り方を考える。
数学	数学的な見方や考え方を身につけ、適正な判断力を養う。
理科	自然や科学技術に対する関心や知識を高め、科学的な探求心を養う。
保体	健康や安全の知識や運動実践を通して、たくましさを育てる。
芸術	豊かな情操を養い、おだやかで落ち着いた心を育てる。
外国語	異文化への関心を深め、コミュニケーション能力を養う。
家庭	生活に必要な知識、技術を学び協力する態度を育てる。
情報	ITの知識と技能を通してモラルやマナーを考える。
総合的な探究の時間	対話を通して他者を尊重する姿勢を育てる。
専門	（商業） 働くことの意義や責任感、社会貢献の価値を考える。

特別活動

ホームルーム活動

学級の一員としての自覚のもとに責任をもって行動しようとする態度を養う。
・つくばね学探究Ⅰ（1年）
・つくばね学探究Ⅱ（2年）
・つくばね学探究Ⅲ（3年）
・地域の教育力を生かした道徳指導
・キャリア・プランニングを通した道徳指導
・自己理解と職業観の育成
・平和学習による国際理解や生命尊重
・面接指導による社会性の向上

（生徒会活動）
・自発的・自治的な活動を通して責任を果たす態度を育てる。

（学校行事）
・各種行事への参加による積極的な態度や充実した学校生活を築こうとする態度を養う。

公民科

公共

・社会の一員としての自覚のもとに責任をもって行動しようとする態度を養う。
・公民としての資質・能力の育成を図る。

生徒指導

・集団の一員としての自覚と、目標をもって自己実現に努める態
度の育成する。
・基本的生活習慣を確立するため、頭髪服装指導やあいさつ指導を行う。
・効果的にスクールカウンセラーと連携し教育相談を行う。

家庭との連携

・後援会と協力し生徒の健全育成を図る。
・家庭に向けた各種の「通信」の発行や行事への参加を通して
道徳教育への意識を喚起する。

地域社会との連携

・ボランティア活動や関係外部機関との交流を深め、社会性の育成を図る。
・本校に対する周辺地域からの見方や考えを理解し、生徒の健全育成に努める。
・近隣中学校との交流や情報交換を深め、連携する。